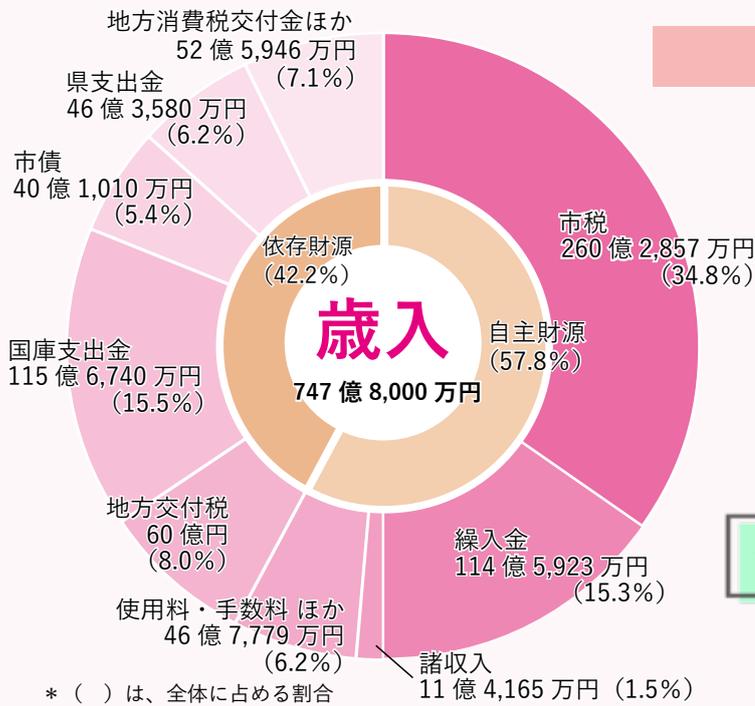


令和6年度一般会計予算  
対前年度比 23億6,000万円 (+ 3.3%)

747億8,000万円



一般会計の歳入

【市税の内訳】

種類	予算額	伸率 (%)
個人市民税	90億5,200万円	△ 5.2
法人市民税	17億300万円	△ 5.5
固定資産税	117億6,047万円	△ 0.9
市たばこ税	10億円	0.0
都市計画税	19億9,600万円	△ 1.5
その他	5億1,710万円	8.4
合計	260億2,857万円	△ 2.6

令和6年度の市の予算をお伝えします



ふるさと寄附金の使い道

令和5年度は、全国各地の皆さんから20億円を超えるご寄附をいただきました。市の発展・充実のために大切に活用します。

寄附の使い道区分	令和6年度の主な活用事業
福祉の充実	学校給食費の無償化
生活環境の向上	転入定住促進プロジェクト、空き家の利活用など
教育文化の振興	運動公園野球場の再整備、特別支援学校の整備
都市基盤の整備	かみね動物園の運営
産業の振興	日立駅前地区の再活性化
医療の充実	地域医療体制を維持・強化するための財政支援

歳入（収入）の状況

歳入は、市がさまざまな仕事をするために確保する収入です。

市税は、個人・法人市民税、固定資産税の減少などにより、前年度に比べ2.6%減の260億2,857万円となる見込みです。

また、基金からの繰入金については、前年度に比べ4.8%減の114億5,923万円の計上となりました。

市債については、国の地方財政計画を踏まえ、臨時財政対策債が減となる一方で、運動公園野球場の再整備や北部消防署庁舎の整備等の大型事業の増加に伴い、前年度に比べ47.8%増の40億1,010万円を計上しています。

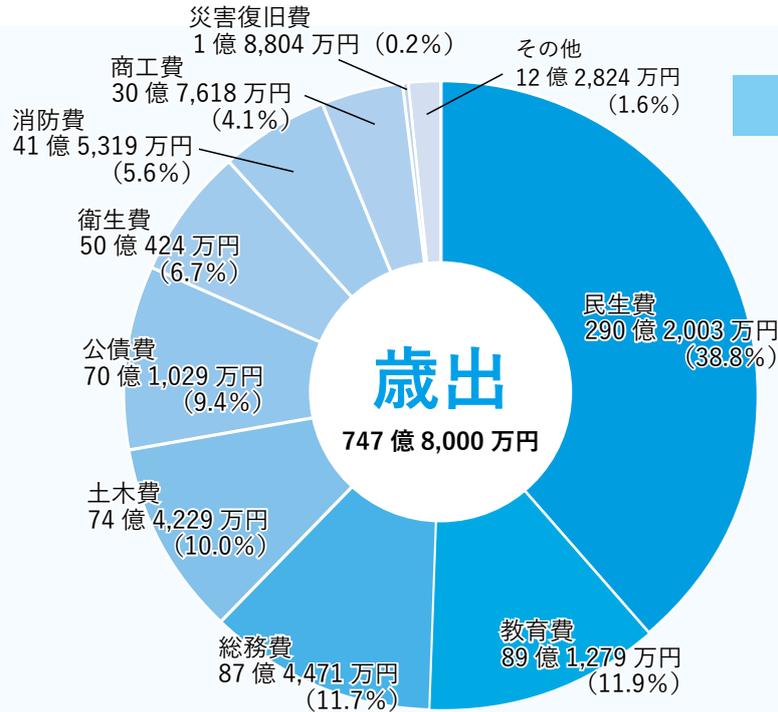
【特別会計予算】508億3,428万円（対前年度比 + 2.1%）

特別会計事業名	予算額	伸率 (%)	特別会計事業名	予算額	伸率 (%)
国民健康保険事業	137億2,310万円	△ 1.2	後期高齢者医療事業	37億6,008万円	13.5
介護保険事業	180億3,892万円	2.1	水道事業	74億8,544万円	△ 3.5
介護サービス事業	9億4,917万円	1.0	下水道事業	68億5,325万円	10.8
戸別合併処理浄化槽事業	2,432万円	△ 1.2	合計	508億3,428万円	2.1

\* 特別会計は、特定の収入をもって特定の支出に充てるもので、保険加入者が納める保険料や水道料金、下水道の使用料などのほか、国や県、市の負担によって賄われています。

# 令和6年度当初予算の概要

問合せ 財政課 ☎ 内線 265



## 一般会計の歳出

### 【市民1人当たりの金額 (年額)】

目的	年額
民生費	子ども福祉、高齢者福祉、障害者福祉など 176,373円
教育費	学校教育や生涯学習など 54,169円
総務費	戸籍管理、防災対策、防犯、文化振興など 53,147円
土木費	道路、河川、公園整備など 45,231円
公債費	借入金の返済など 42,606円
衛生費	健康づくりやごみ処理など 30,414円
消防費	消防や救急など 25,241円
商工費	商工業や観光の振興など 18,696円
災害復旧費	台風13号の台風被害に係る災害復旧など 1,143円
その他	議会や農林水産業の振興、労働福祉など 7,465円
市民1人当たりの総額 (令和6年4月1日現在人口 164,538人)	
	454,485円

\* ( ) は、全体に占める割合

## 歳出(支出)の状況

歳出は、行政目的ごとに経費を大別しています。

今年度は、昨年9月の台風第13号による大雨被害を教訓として、十分な検証作業を実施し、災害復旧・防災対策に関連する予算を最優先するとともに、引き続き市民生活を守り、地域経済活動の回復を目指していくため、必要な対策を適切に講じていきます。

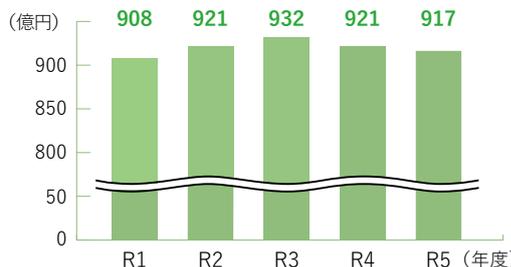
また、5年の計画期間の中間年度を迎える前期基本計画に基づき、「安全・安心のまちづくり」、「地方創生・人口減少対策」、「都市力の向上」、「持続可能なまちづくり」をはじめ、「デジタル化の推進」や「脱炭素社会の実現」など、幅広い分野の事業を総合的に進めながら、計画に位置付けた各種施策の着実な進捗を図ります。

さらに、「運動公園野球場再整備事業」や「北部消防署庁舎整備事業」などの大型事業の実施に伴い、令和6年度の一般会計予算は、前年度に比べ23億6000万円(3.3%)増の747億8000万円となっています。

行政目的別に見ると、子ども福祉や高齢者福祉など福祉全般に関わる経費である民生費が38.8%と最も大きな割合を占めており、次いで教育費の11.9%、総務費の11.7%となっています。

また、今年度に使われる市民一人当たりの予算は、右上表のように約45万4485円となる見込みです。

## 【過去5年間の市債残高の推移】



\* 令和5年度末の市債(借入金)の残高見込額は、一般会計は約620億円、特別会計は約297億円、全会計合計で約917億円となり、令和4年度末に比べ約4億円減少する見込みです。

予算の詳しい内容は「財政事情書」でご覧いただけます。財政事情書は、市HP、市役所1階情報センター、各図書館・支所でご覧ください。

